露店等チェックシート

店舗名		確認日時	寺		年	月	月	時	分ごろ
主催者が認める出店か		主催者出店・その他(Г ()
消火器の設置の有無		有•	•	無					

確認項目				
88 30.48 3C	露店等は、緊急車両の進入路付近や消防水利(消火栓、防火水槽)の位			
開設場所	置から5m以内の場所に開設していないか?			

種別	確認項目	結果
火気器具	火気器具が設置されている台は不燃材か?	
	火気器具の側方及び後方 15 c m以内, 上方 1 m以内に可燃物がないか?	
	火気器具の周囲は整理整頓されているか?	
	本来の目的以外に使用していないか?	
ガソリン(燃料)の	消防法令に適合した金属製容器で貯蔵しているか?	
	ガソリンの貯蔵や取扱いを行う場所は、火気や高温部から離れ、直射日	
	光の当たらない通風,換気の良い場所か?	
	ガソリン貯蔵容器からガソリン蒸気が流出しないように容器は密栓し	
	ているか?	
	保管しているガソリンは40L未満か?(40L以上は届出が必要)	
発電機	火気や燃料から離して使用しているか?	
ガスボンベ等	直射日光の当たらない通風,換気の良い場所に設置されているか?	
	ボンベは容易に転倒するおそれがないか?	
	ゴム管が, 老朽化(ひび割れ・硬化等)していないか?	
	長すぎるゴム管を使用していないか?(安全のため3m以下のゴム管を	
	使用すること。)	
	ゴム管を接続する場合は、ゴム管口の挿入指示位置まで差し込み、ゴム	
	管止め又はホースバンドで止めているか?	
	ゴム管は放射熱等により高温になるおそれや異常な外力が加わる場所	
	にないか?	
	使っていないガスの元栓にはゴムキャップがされているか?	
固	常に整理整頓し、みだりにそばを離れないようにしているか?	
体燃	終了後の残火及び取灰の後始末は完全に行い、取灰などをみだりに捨て	
燃 料	ないようにしているか?	

※ 結果欄には、「 \bigcirc 、 \times 、 \triangle 、-」のいずれかを記入すること。

「〇」~適 「 \times 」~不適 「 \triangle 」~改修により適 「-」~該当なし

ガソリンの貯蔵・取扱い時の留意事項

【ガソリンの特性】

- ・ 引火点は-40℃程度と低く、極めて引火しやすい。
- 揮発しやすく、その蒸気は空気より約3~4倍重いので、滞留しやすく 可燃性の雰囲気が広範囲に形成されやすい。

【貯蔵・取扱い時の留意事項】

- ① 貯蔵容器を運搬する場合は、キャップが完全に閉まっていることを確認する。
- ② 火気器具の近くで発電機にガソリンを給油しない。
- ③ 発電機に給油するときは、必ず発電機のエンジンを止める。
- ④ 貯蔵容器内の圧力が上昇することがあるので、こぼれ・あふれ等がないよう貯蔵容器開栓時には必ずエア調整ネジを緩め、貯蔵容器内の圧力を調整してからタンクキャップを取り出す。
- ⑤ 万一流出させてしまった場合には少量であっても回収・除去を行うとともに周囲の火気使用禁止や立入りの制限等が必要です。
- ⑥ 衣服や身体に付着した場合は、直ちに衣服を脱いで大量の水と石けんで洗いながしましょう。



ガソリンの貯蔵に適した容器の例 (金属容器であることが必要)



ガソリンの貯蔵に適さない容器の例 (樹脂製容器は火災危険が高い)